

# 議 事 録

説明会の名称	小学校給食調理の運営に係る説明会 (第三回)										
開催日時	令和3年7月26日(月曜) 午後7時～午後7時45分										
開催場所	小金井市立小金井第一小学校 体育館										
説明のため出席した者の職氏名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">教育長</td> <td style="width: 50%;">大熊 雅士</td> </tr> <tr> <td>学校教育部長</td> <td>大津 雅利</td> </tr> <tr> <td>庶務課長</td> <td>鈴木 功</td> </tr> <tr> <td>学務課長</td> <td>本木 直明</td> </tr> <tr> <td>指導室長</td> <td>加藤 治紀</td> </tr> </table>	教育長	大熊 雅士	学校教育部長	大津 雅利	庶務課長	鈴木 功	学務課長	本木 直明	指導室長	加藤 治紀
教育長	大熊 雅士										
学校教育部長	大津 雅利										
庶務課長	鈴木 功										
学務課長	本木 直明										
指導室長	加藤 治紀										
説明会参加人数	16人										
説明会次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育長挨拶(大熊教育長)</li> <li>2 小学校給食調理業務の更なる委託について(本木学務課長)</li> <li>3 質疑応答(説明員)</li> </ol>										
説明会内容	別紙のとおり										
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 小学校給食調理の運営に係る説明会次第</li> <li>2 小学校給食調理業務の更なる委託について</li> <li>3 小金井市学校給食の指針</li> <li>4 第3次明日の小金井教育プラン概要版</li> <li>5 学校給食調理業務について</li> </ol>										

【学務課長による説明】

別紙のとおり

【質疑応答】

質問者 L

〇〇といます。確認だけなんですけれども、お弁当の配送なのかと思ってたんですけれども、今までと同じ一小の中で給食を作っていただけということでしょうか。

学務課長

はい、それでは回答いたします。自校調理方式というのが一つの大きな特色でありますけれども、こちらの敷地内の給食調理室、こちらを使って調理をします。予定しているのは、一小さんは三年後になりますけれども、直営の方式ではなくて、委託としても調理をする場というのは、変わりませんで、その場で、食材も当日仕入れをして、その食材調理して、温かい安全な給食、おいしい給食を提供していきたいということで、委託業者にしても、他校で既に実施をしておりますが、おいしい給食であることは、検証結果からも実証されておりますのでご安心いただけたらと思います。

質問者 L

ありがとうございました。安心しました。

質問者 M

委託業者の三小の方のスケジュール拝見したんですけれども、一小の方は検証後、前年の10月ころからプロポーザル実施という形になるのでしょうか。それとも、三小と同じ業者にそのままってことですか。お教えいただきたいと思います。お願いします。

学務課長

紙面の都合上、一小の委託については、三小の検証後ということもありますので、あえて掲載しなかったんですけれども、三小をここで選ぶプロポーザルでは三小のみを選びます。一小も検証後やるということになりましたら、一小もほぼ2年後の2年間ずれたスケジュールで別途、業者選定を行います。もちろん、2次審査のプレゼンテーションも公開することを考えております。

質問者 N

給食委員もやらせていただいております。〇〇と申します。話を存じ上げてるので、この場でというのもなんなんですけれども、私が常々疑問に思っていますのは、防災の拠点としてどういうお考えかということですね、今回先に三小、一小と、委託の方が決まりましたけれども、今後もし、災害とかありまして、防災の拠点で学校、それから給食室を使うとか、そういうケースになった場合に、やはり地の利として一小は、武蔵小金井駅から近いですし、三小の方は、東小金井の駅から近いですし、規模からいっても十分な設備を持っておりますので、そこを最後に二つ残しておくべきではないのかなというふうに考えております。最後は、本町小と東小が

残る計画ではありますけれども、この2校を先に委託を決められた経緯と考え方をお聞かせいただきたいと思います。

学務課長

すみません。聞き逃した部分があったらご容赦ください。またお願いします。防災の拠点というご質問かと思います。今回、新たに業者選定、プロポーザル方式でやる際に、業者さんの方とは、仕様の中で災害時の事についての協定を取り交わすようなことも前提に考えております。具体的に災害が起こったときに、はたして給食室は使えるのか、どういう状況まであるのかというのは、まだ、細かい点までは、決まっておりませんが、ただ協力体制、災害時の協力体制についてお互いにご協力いただけるような形というものを、考えていきたいということを思っています。

学校教育部長

一小と三小を先に委託するというところでございます。まず三小につきましては、一番大規模校という形になります。大規模校でありますので、給食調理の方の関係からも、一番委託する財政効果もある部分がございます。それと一小という形になりまして、まずそれと、委託をするにあたりまして、設備が整ったところというのが市の中で全体がございます。三小も一小も今最善の設備で整えています、エアコンも入れております。そういう関係から環境が整ったところからという市の方針もございまして、三小、一小というふうになりました。

質問者N

すみません。今のお話ですと、設備が整ったところから、大規模から、やはり、財政効果の点からお決めになってるのかなというふうに感じるんですよね、本来、地の利的にとか、学校の地域性だとか、そういうところの点からは、お考えになってないのかなというふうに思いまして、残念に思いました。

質問者O

お疲れ様です。私、〇〇と申します。今、お話伺ってました点で、今、4校においては、逆に言えば、防災の観点の対応がなされていると安心してよろしいのでしょうか。

学務課長

給食調理室をいかに活用するかという点においては、もちろん避難所になりますので、避難所になったときの、当面の災害備蓄品による食料の提供というのはもちろん、この校舎の中にしっかり備蓄している訳なんですけれども、一定期間が空いてから、給食調理室を使ってどのような形で実施できるかというのは、直営校4校においても既存の委託校においてもまだそこまで結論が至ってないところです。給食室を使うというのが、一定程度期間が過ぎていて、学校が再開するっていう話になってしまったら、当然、学校のための給食を提供しなきゃいけません。今のところ委託校においても、そういう協定書というのは現時点で、結んではいません。直営校のところでも、そこまでのところ、このような形で、避難住民に対して、提供するかというところまでは、決まったところはない。避難所における運営というのは、基本的には、避難してくる住民の方々、一定の混乱時期を終わって落ち着いた

ときには、その避難している住民の方々により、運営されるというのが大基本ではあるんですけども、それを次のステップとして、いったいどのところまでできるのかというのは無いのです。また別の話ということになってくるのですが、ただ、防災の観点において、今後、委託校においても、そのような協定を取り交わすことによって、災害時における準備もしていきたいというふうな考え方でございます。

質問者 P

お願いになりますが、委託がこのまま進むということで、給食を調理して、給食を守って下さってるのも、今現状いただいているのでわかるんですけども、栄養士の先生方のペースを同等というか、同じ気持ちであられると思うんですけど、各学校においての違いもあるように見受けられますので、この辺の統一をしていただいて残食を減らせるような給食、おいしいから残さない、そのような給食も目指していただけるとありがたいかと思えます。

教育長

ご意見ありがとうございました。おっしゃるとおりだと思っています。先ほども話をしましたが、小金井のこの伝統を守るために、給食調理、学校が委託をされてもですね、小金井市としては、1校1人の栄養士もしくは栄養教諭を配置するということはお約束させていただきたいと思えます。しかし、ご指摘のように、全ての栄養士さんが同等の力を持っているかということ、そうでもないこともありますので、先ほど栄養士会を通して、研修を進めるなど、様々な機会でも、栄養士の力量を上げていくということも併せて約束させていただきたいというふうに思えます。そういうことで、この小金井の伝統ある安全でおいしくそして温かい給食を守り続けていきたいと考えております。